

特別展

マダガスカル

霧の森の暮らし

ZAFIMANIRY STYLE: LIFE AND HANDICRAFTS IN THE MIST FOREST OF MADAGASCAR

2013年 3月14日(木)～6月11日(火)

開館時間／午前10時～午後5時 (入館は午後4時30分まで) 休館日／水曜日 (期間中3月20日(水・祝)は開館、翌21日(木)は休館)

主催：国立民族学博物館 無料観覧日：5月5日(日・祝)

観覧料：一般420円(350円) 高校・大学生250円(200円) 小・中学生110円(90円) ()は、20名以上の団体料金。

その他の観覧料割引については、ホームページでご確認ください。



国立民族学博物館

<http://www.minpaku.ac.jp/>

〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園10番1号 電話：06-6876-2151(代)

大英博物館のザフィマニリ木造家屋を展示



特別展 **マダガスカル 霧の森の暮らし**

ユネスコ無形文化遺産の木彫りを伝える、森の民ザフィマニリ。ものづくりが息づく暮らしとは……

こまかな幾何学文様が刻まれた木製の窓。釘を使わず建てられる木造家屋。さまざまな植物繊維で編みだされるかごや帽子。谷沿いや急斜面につくられた水田と焼畑。マダガスカル中央高地の「霧の森」では、人びとが森に寄りそいながらくらし、人間を惜しまずものづくりをおこなっています。遠い国なのにとどこか懐かしい山里のくらしをご案内いたします。

関連するもよおし

ワークショップ

- 1 ザフィマニリの方法で腰かけづくり挑戦します。(事前申し込み制 7回連続)
- 2 大勢の手で大きなござを少しずつ編みあげ、文様入りの家壁を展示場にみんなで作ります。(当日受付 参加無料)

くわしくはホームページをご覧ください。

ミニレクチャー

ザフィマニリの村を訪れて展示をつくった研究者が、展示場をご案内します。

場所：特別展示館 開催日時は、ホームページでお知らせいたします。申し込み不要 要観覧料

みんぱくゼミナール

4月20日(土)「マダガスカル 霧の森のものづくり」 飯田卓 (国立民族学博物館)

5月18日(土)「マダガスカル 霧の森にくらす人びと」 内堀基光 (放送大学)

場所：本館講堂 開催時間：13:30～15:00 申し込み不要 参加無料

みんぱくウィークエンド・サロンー 研究者と話そう

4月7日(日)から6月9日(日)までの毎週日曜日(5月5日をのぞく)、研究者がマダガスカルの社会や文化についてお話します。

場所：本館展示場/特別展示館 開催時間：14:30～15:30 申し込み不要 要観覧料

展示構成 / 体験と実演

展示場の中心には、大英博物館が1980年代に集めた実物大の木造家屋を建てます。家の周りでは、ザフィマニリ大工の技や道具、木彫りや編みものの材料と製作工程を、体感しながらご覧いただけます。シアター空間では、ザフィマニリからのメッセージをお伝えします。

なってみる 展示ガイドシート

いろんな見方で展示を楽しむためのガイドシートを、4種類をご用意しております。霧の森の村にくらすおとうさん、おかあさん、子どもの視点に加え、そこでくらし民族学者だけが知っている調査のエピソード編もあります。

子どもたちの遊び

ブンブンごまをついたり、ござ編みをまねたり。将来ものづくりを担う子どもたちの天才的な遊びかたを、みんぱくミュージアムパートナーズ(MMP)の「チーム・ガシカーラ」がご紹介します。「ガシカーラ」は、マダガスカルを意味するマダガスカル語(口語)です。

パナンピの工房

腰かけづくりや帽子づくりなど、ザフィマニリの本格的な手仕事を日本人スタッフが実演してご紹介します。「パナンピ」とは、助っ人やサポーターといった意味のマダガスカル語です。

霧の森に通じるポスト

今回の特別展に協力してくれた霧の森の人たちは、日本の観覧者がどのように感じたかを知りたがっています。手紙を書いてみませんか。日本語でも、マダガスカル語でも、みんぱく研究者が責任をもってお届けします。

場所：特別展示館 申し込み不要 要観覧料 開催日時は、ホームページでお知らせいたします。



特別展「マダガスカル 霧の森の暮らし」ホームページ <http://www.minpaku.ac.jp/>

<http://www.facebook.com/MistyForest13>
(実行委員会が運営するフェイスブックページ)



[無料観覧日] 5月5日(日・祝)

[観覧料] 一般420円(350円)、高校・大学生250円(200円)、小・中学生110円(90円)

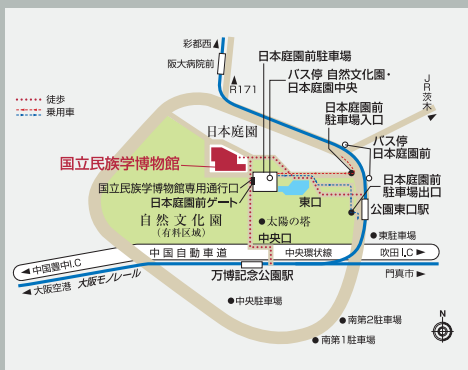
()は、20名以上の団体料金、大学等*の授業でご利用の方、授業レポート等の作成を目的とする高校生、3ヶ月以内のリピーター、満65歳以上の方の割引料金(要証明書等)
*大学等は、短大、大学、大学院、専修学校の専門課程

※全国のチケットぴあ(Pコード:673-285)、サークルKサンクス、ローソン(Lコード:57144)、セブンイレブンで本館展示割引観覧券(一般350円 購入日から1年間有効)をお買い求めいただけます。

※自然文化園(有料区域)を通ってこられる場合、自然文化園各ゲート脇の券売機で当館(国立民族学博物館)の観覧券をお買い求めください。同園内を無料で通行できます。

※障がい者手帳をお持ちの方は、付添者1名とともに無料で観覧できます。

また、毎週土曜日は、小学生・中学生・高校生は無料で観覧できます。ただし、自然文化園(有料区域)を通行される場合は、同園の入園料が必要です。



[交通のご案内]

- 大阪・千里万博記念公園内
- 大阪モノレールで万博記念公園駅・公園東口駅下車、徒歩約15分
- 阪急茨木市駅、JR茨木駅、北大阪急行千里中央駅からバスで「日本庭園前」下車、徒歩約15分(茨木方面から、「自然文化園・日本庭園中央」経由のバスが1時間に1本程度あります。詳しくは阪急バスにお問い合わせください。)
- 乗用車の場合は、万博記念公園の日本庭園前駐車場(有料)から徒歩約5分
- タクシーは、万博記念公園の日本庭園前駐車場まで乗り入れてください。日本庭園前駐車場を利用される方は、日本庭園前ゲート横にある国立民族学博物館専用通行口をお通りください。
- 大阪モノレール公園東口駅からは自然文化園(有料区域)を通行せずに来館できます。

みんぱく 携帯サイト

国立民族学博物館

〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園10番1号
TEL.06-6876-2151(代) <http://www.minpaku.ac.jp/>